

別海町立上春別小学校

上春別小だより

令和6年4月30日 第2号 発行人：校長 川村幸樹

【令和6年度のテーマ】

豊かなかかわりの中で、自ら
学び、共に高め合う子を育てる
【身に付けさせる4つの力】

- ・人を大切にする力
- ・自分の考えを持つ力
- ・自分を表現する力
- ・チャレンジする力

～レジリエンス

強く、しなやかに生きる～

「桜咲く季節」

校長 川村幸樹

自然豊かな上春別、春の訪れを体中に伝えてくれます。私は香りで感じるのが好きです。通勤の朝、春の香りは年度のスタートと重なり、やる気に拍車をかけてくれます。

4月は入学式、参観日と多くの保護者の皆様と顔をあわせる機会があり、その中で学校に寄せる期待感を感じ、重責を感じさせて頂きました。

19日（金）に一年生を迎える会を行いました。新入生4名の自己紹介は自分の好きな運動や食べ物について、堂々とキラキラと輝く眼差しで発表してくれました。そんな姿を見ながら、好きなこと・得意なこと・やってみたいことをどんどん増やしてほしいと感じておりました。

企画・運営は5・6年生の役割でした。短い期間で準備をし、1年生のため、下級生のために活躍する姿は頼もしい限りです。企画力・調整力・寛容性を大いに発揮してくれました。

5月25日（土）に小中合同の運動会（午前開催）を予定しています。

小中一貫教育の推進は義務教育9年間で子どもたちを育てるという観点から大変重要です。

中学校と合同で行う大きな行事であり、小学校と中学校の連携を大切に、上春別地区が一丸となって取り組んで参ります。

どうぞ、ご声援宜しくお願い致します。



学校行事などの特別活動の目標は以下の通りです。

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う

教育は多様性の認め、一人一人のかけがえのない個性と価値観を共有し、互いに伸長を図るものです。一人の成長が周りの成長にも繋がる教育を目指します。

【学校ブログでも学校だよりを配信しています】

★学校ブログURL★ <https://betsukai.ed.jp/school/pkamisyn/>

★本校ブログ★

右のQRコード
またはアドレスから
ご覧いただけます。

